

てつだ 3. お手伝いのポイント

としよ てつだ お年寄りへのお手伝い

- 階段の上り下りや、車両の乗り降りのとき、横で軽く腕をささえてあげると、安全です。
- お年寄りはすばやく行動することが難しくなりますので、せかさないう気をつけましょう。
- はっきりした声でいねいに説明しましょう。

くるま ひと てつだ 車いすの人へのお手伝い

- 少しかがんで目線を合わせて話すと、気持ちが伝わりやすくなります。
- 車いすの人と一緒にエレベーターに乗るときは、その人を優先しましょう。
- 車いすを動かしたりするときは、無理をせず、まわりの人たちに協力してもらいましょう。

め ぶじゆう ひと てつだ 目の不自由な人へのお手伝い

- まずは声をかけ、手助けが必要かどうかを確かめましょう。
- 誘導するときはその人の半歩前に立ち、あなたのひじや肩をつかんでもらいましょう。歩きながら「速さはこのくらいでいいですか?」と確かめたり、「いま信号待ちです」などと、まわりの様子を伝えましょう。
- 具体的にわかりやすく、説明するようにしましょう。



みみ ぶじゆう ひと てつだ 耳の不自由な人へのお手伝い

- 声をかけても反応がないときは、その人の視界に入るようにしてゆっくり、はっきりと話しかけましょう。
- メモ帳などを使えば、手話ができなくても、耳の不自由な人とコミュニケーションをとれます。



「こころのバリアフリー」 てつだ お手伝いガイドブック



『こころのバリアフリー』とは、
みんなが一緒に気持ちよく暮らしていけるように、わたしたち一人ひとりが、
お年寄りや障がいのある人などの気持ちになって考え、協力していくことです。

平成29年1月

京田辺市バリアフリー基本構想（田辺地区）推進市民会議

【事務局】京田辺市建設部計画交通課
〒610-0393京都府京田辺市田辺80 TEL.0774-63-1122（代表）